

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通ネットワーク計画に基づく事業)

平成25年4月17日

協議会・構成員 長野県公共交通活性化協議会

長野県企画部長、北陸信越運輸局長、長野運輸支局長

長野県警察本部交通部長、市長会長、町村会長

長野県バス協会会長、私鉄労働組合連合会委員長

事業名	補助対象事業者等	事業概要	①事業実施の適切性	②目標・効果達成状況	③事業の今後の改善点	
陸上交通に係る 地域公共交通確保維持事業 (地域間幹線系統)	長電バス(株) 山田温泉線(荒井原・You遊ランド経由)	須坂駅～山田温泉 の運行	A 計画どおり事業は適切に実施されている。	アセスメント:ルート 2	現状の山田温泉線の利用状況を把握した上でより効率的なダイヤを検討していく。幹線系統としての役割を果たしながら収益を確保し、赤字部分を減らすような運用を協議会等において図りながら進めていく。	
				アセスメント:ダイヤ 1		
				アセスメント:整合性 2		
				アセスメント:バス競合 2		
				アセスメント:鉄道等競合 ▲		
	アセスメント:住民理解 2					
	長電バス(株) 山田温泉線(原宮経由)	須坂駅～山田温泉 の運行	A 計画どおり事業は適切に実施されている。	B	アセスメント:ルート 2	現状の山田温泉線の利用状況を把握した上でより効率的なダイヤを検討していく。幹線系統としての役割を果たしながら収益を確保し、赤字部分を減らすような運用を協議会等において図りながら進めていく。
					アセスメント:ダイヤ 1	
					アセスメント:整合性 2	
					アセスメント:バス競合 2	
					アセスメント:鉄道等競合 ▲	
	アセスメント:住民理解 2					
	長電バス(株) 山田温泉線(駒場経由)	須坂駅～山田温泉 の運行	A 計画どおり事業は適切に実施されている。	B	アセスメント:ルート 2	現状の山田温泉線の利用状況を把握した上でより効率的なダイヤを検討していく。幹線系統としての役割を果たしながら収益を確保し、赤字部分を減らすような運用を協議会等において図りながら進めていく。
					アセスメント:ダイヤ 1	
					アセスメント:整合性 2	
					アセスメント:バス競合 2	
アセスメント:鉄道等競合 ▲						
アセスメント:住民理解 2						
長電バス(株) 山田温泉線(You遊ランド経由牧車庫行)	須坂駅～牧車庫の 運行	A 計画どおり事業は適切に実施されている。	B	アセスメント:ルート 2	現状の山田温泉線の利用状況を把握した上でより効率的なダイヤを検討していく。幹線系統としての役割を果たしながら収益を確保し、赤字部分を減らすような運用を協議会等において図りながら進めていく。	
				アセスメント:ダイヤ 1		
				アセスメント:整合性 2		
				アセスメント:バス競合 2		
				アセスメント:鉄道等競合 ▲		
アセスメント:住民理解 2						

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通ネットワーク計画に基づく事業)

平成25年4月17日

協議会・構成員 長野県公共交通活性化協議会

長野県企画部長、北陸信越運輸局長長野運輸支局長

長野県警察本部交通部長、市長会長、町村会長

長野県バス協会会長、私鉄労働組合連合会委員長

事業名	補助対象事業者等	事業概要	①事業実施の適切性	②目標・効果達成状況	③事業の今後の改善点
陸上交通に係る 地域公共交通確保維持事業 (地域間幹線系統)	長電バス(株) 上林線	中野駅～上林温泉 の運行	A 計画どおり事業は適切に実施されている。	B アセスメント:ルート 1 アセスメント:ダイヤ 2 アセスメント:整合性 2 アセスメント:バス競合 2 アセスメント:鉄道等競合 2 アセスメント:住民理解 2	沿線市町の協議会等において、引き続き地域の交通手段確保に向け効率的なルート・サービスを検討し進めていく。(例)湯田中駅～中野駅間の電車とバスの共通利用など
	長電バス(株) 須賀川線	中野駅～落合の運 行	A 計画どおり事業は適切に実施されている。	B アセスメント:ルート 1 アセスメント:ダイヤ 2 アセスメント:整合性 2 アセスメント:バス競合 2 アセスメント:鉄道等競合 2 アセスメント:住民理解 1	夜間瀬駅での鉄道とバスの接続調整を行った。今後も、沿線市町の協議会等において、引き続き地域の交通手段確保に向け効率的なルート・サービスを検討し進めていく。
	長電バス(株) 永田線	中野駅～親川の運 行	A 計画どおり事業は適切に実施されている。	B アセスメント:ルート 1 アセスメント:ダイヤ 2 アセスメント:整合性 2 アセスメント:バス競合 2 アセスメント:鉄道等競合 ▲ アセスメント:住民理解 2	沿線市町の協議会等において、引き続き地域の交通手段確保に向け効率的なルート・サービスを検討し進めていく。
	長電バス(株) 屋島線	長野駅～須坂駅の 運行	A 計画どおり事業は適切に実施されている。	B アセスメント:ルート 2 アセスメント:ダイヤ 2 アセスメント:整合性 2 アセスメント:バス競合 2 アセスメント:鉄道等競合 1 アセスメント:住民理解 2	平成24年10月 長野市ICカード事業導入した。、今後は利用促進や利用状況を見ながらより効率的なダイヤを検討し収益確保に向け引き続き沿線協議会とともに検討を進めていく。

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通ネットワーク計画に基づく事業)

平成25年4月17日

協議会・構成員 長野県公共交通活性化協議会

長野県企画部長、北陸信越運輸局長、長野運輸支局長

長野県警察本部交通部長、市長会長、町村会長

長野県バス協会会長、私鉄労働組合連合会委員長

事業名	補助対象事業者等	事業概要	①事業実施の適切性	②目標・効果達成状況	③事業の今後の改善点
陸上交通に係る 地域公共交通確保維持事業 (地域間幹線系統)	長電バス(株) 牟礼線	長野駅～牟礼の運行	A 計画どおり事業は適切に実施されている。	B アセスメント:ルート 1 アセスメント:ダイヤ 2 アセスメント:整合性 2 アセスメント:バス競合 2 アセスメント:鉄道等競合 1 アセスメント:住民理解 2	平成24年10月 長野市ICカード事業導入した。今後は利用促進や利用状況を見ながらより効率的なダイヤを検討し収益確保に向け引き続き沿線協議会とともに検討を進めていく。
	長電バス(株) 野沢線(中村経由)	飯山駅前～野沢温泉の運行	A 計画どおり事業は適切に実施されている。	B アセスメント:ルート 2 アセスメント:ダイヤ 2 アセスメント:整合性 2 アセスメント:バス競合 2 アセスメント:鉄道等競合 ▲ アセスメント:住民理解 2	平成27年春開業の飯山駅新幹線開業に向け、現在沿線各協議会において様々な展開がなされている。その中で地域の重要な幹線として公共交通の使命を果たし、収益確保に向け効率的なダイヤ・ルートの検討などを進めていく。
	長電バス(株) 野沢線(日赤・中村経由)	飯山駅前～野沢温泉の運行	A 計画どおり事業は適切に実施されている。	B アセスメント:ルート 2 アセスメント:ダイヤ 2 アセスメント:整合性 2 アセスメント:バス競合 2 アセスメント:鉄道等競合 ▲ アセスメント:住民理解 2	平成27年春開業の飯山駅新幹線開業に向け、現在沿線各協議会において様々な展開がなされている。その中で地域の重要な幹線として公共交通の使命を果たし、収益確保に向け効率的なダイヤ・ルートの検討などを進めていく。
	長電バス(株) 中野木島線	中野駅～木島の運行	A 計画どおり事業は適切に実施されている。	B アセスメント:ルート 1 アセスメント:ダイヤ 2 アセスメント:整合性 2 アセスメント:バス競合 2 アセスメント:鉄道等競合 ▲ アセスメント:住民理解 1	今後も沿線の協議会等において、引き続き地域の交通手段確保に向け効率的なルートの検討などを進めていく。(例)飯山駅での接続、同じ幹線系統の野沢線との接続など利便を図っていく。

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通ネットワーク計画に基づく事業)

平成25年4月17日

協議会・構成員 長野県公共交通活性化協議会

長野県企画部長、北陸信越運輸局長、長野運輸支局長

長野県警察本部交通部長、市長会長、町村会長

長野県バス協会会長、私鉄労働組合連合会委員長

事業名	補助対象事業者等	事業概要	①事業実施の適切性	②目標・効果達成状況	③事業の今後の改善点
陸上交通に係る 地域公共交通確保維持事業 (地域間幹線系統)	長電バス(株) 屋代須坂線(須坂駅～ 屋代駅)	須坂駅～屋代駅の 運行	A 計画どおり事業は適切に実施されている。	B アセスメント:ルート 1 アセスメント:ダイヤ 1 アセスメント:整合性 2 アセスメント:バス競合 2 アセスメント:鉄道等競合 ▲ アセスメント:住民理解 2	平成24年4月よりバス代替輸送が始まり、地域の公共交通の維持を果たした。引き続き、協議会と連携しながら、今後も可能な限り効率的なルート・ダイヤ検討を進めていき、利便性の向上に努める。※平成25年度運行ダイヤの見直しを行う予定
	長電バス(株) 屋代須坂線(須坂駅～ 松代駅・松代高校)	須坂駅～松代駅の 運行	A 計画どおり事業は適切に実施されている。	B アセスメント:ルート 1 アセスメント:ダイヤ 1 アセスメント:整合性 2 アセスメント:バス競合 2 アセスメント:鉄道等競合 ▲ アセスメント:住民理解 2	平成24年4月よりバス代替輸送が始まり、地域の公共交通の維持を果たした。引き続き、協議会と連携しながら、今後も可能な限り効率的なルート・ダイヤ検討を進めていき、利便性の向上に努める。※平成25年度運行ダイヤの見直しを行う予定
	アルピコ交通(株) 高府線	善光寺大門～高府 の運行	A 計画どおり事業は適切に実施されている。	B アセスメント:ルート 2 アセスメント:ダイヤ 2 アセスメント:整合性 2 アセスメント:バス競合 2 アセスメント:鉄道等競合 1 アセスメント:住民理解 3	ICカードが導入となり、カードのご利用が増えているが、制度等に改善を図り、利用促進につなげたい。「無常院」バス停を2月1日に新設し、地元区中心に利用促進を図っている。
	アルピコ交通(株) 高府線	善光寺大門～初引 の運行	A 計画どおり事業は適切に実施されている。	B アセスメント:ルート 2 アセスメント:ダイヤ 2 アセスメント:整合性 2 アセスメント:バス競合 2 アセスメント:鉄道等競合 1 アセスメント:住民理解 3	ICカードが導入となり、カードのご利用が増えているが、制度等に改善を図り、利用促進につなげたい。「無常院」バス停を2月1日に新設し、地元区中心に利用促進を図っている。

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通ネットワーク計画に基づく事業)

平成25年4月17日

協議会・構成員 長野県公共交通活性化協議会

長野県企画部長、北陸信越運輸局長長野運輸支局長

長野県警察本部交通部長、市長会長、町村会長

長野県バス協会会長、私鉄労働組合連合会委員長

事業名	補助対象事業者等	事業概要	①事業実施の適切性	②目標・効果達成状況	③事業の今後の改善点
陸上交通に係る 地域公共交通確保維持事業 (地域間幹線系統)	アルピコ交通(株) 鬼無里線	長野バスターミナル ～鬼無里の運行	A 計画どおり事業は適切に実施されている。	B アセスメント:ルート 2 アセスメント:ダイヤ 2 アセスメント:整合性 2 アセスメント:バス競合 1 アセスメント:鉄道等競合 ▲ アセスメント:住民理解 3	ICカードが導入となり、カードのご利用が増えているが、制度等に改善を図り、利用促進につなげたい。
	アルピコ交通(株) 県道戸隠線	長野バスターミナル ～中社宮前の運行	A 計画どおり事業は適切に実施されている。	B アセスメント:ルート 2 アセスメント:ダイヤ 2 アセスメント:整合性 2 アセスメント:バス競合 1 アセスメント:鉄道等競合 ▲ アセスメント:住民理解 3	ICカードが導入となり、カードのご利用が増えているが、制度等に改善を図り、利用促進につなげたい。
	アルピコ交通(株) 新町大原橋線	善光寺大門～新町 の運行	A 計画どおり事業は適切に実施されている。	B アセスメント:ルート 2 アセスメント:ダイヤ 2 アセスメント:整合性 2 アセスメント:バス競合 2 アセスメント:鉄道等競合 1 アセスメント:住民理解 3	ICカードが導入となり、カードのご利用が増えているが、制度等に改善を図り、利用促進につなげたい。「無常院」バス停を2月1日に新設し、地元区中心に利用促進を図っている。
	アルピコ交通(株) 新町大原橋線	善光寺大門～大原 橋・犀峽高校の運行	A 計画どおり事業は適切に実施されている。	B アセスメント:ルート 2 アセスメント:ダイヤ 2 アセスメント:整合性 2 アセスメント:バス競合 2 アセスメント:鉄道等競合 1 アセスメント:住民理解 3	ICカードが導入となり、カードのご利用が増えているが、制度等に改善を図り、利用促進につなげたい。「無常院」バス停を2月1日に新設し、地元区中心に利用促進を図っている。

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通ネットワーク計画に基づく事業)

平成25年4月17日

協議会・構成員 長野県公共交通活性化協議会

長野県企画部長、北陸信越運輸局長、長野運輸支局長

長野県警察本部交通部長、市長会長、町村会長

長野県バス協会会長、私鉄労働組合連合会委員長

事業名	補助対象事業者等	事業概要	①事業実施の適切性	②目標・効果達成状況	③事業の今後の改善点												
陸上交通に係る 地域公共交通確保維持事業 (地域間幹線系統)	アルピコ交通(株) 山形線	松本バスターミナル ～車庫前の運行	A 計画どおり事業は適切に実施されている。	B <table border="1"> <tr><td>アセスメント:ルート</td><td>2</td></tr> <tr><td>アセスメント:ダイヤ</td><td>3</td></tr> <tr><td>アセスメント:整合性</td><td>1</td></tr> <tr><td>アセスメント:バス競合</td><td>▲</td></tr> <tr><td>アセスメント:鉄道等競合</td><td>▲</td></tr> <tr><td>アセスメント:住民理解</td><td>2</td></tr> </table>	アセスメント:ルート	2	アセスメント:ダイヤ	3	アセスメント:整合性	1	アセスメント:バス競合	▲	アセスメント:鉄道等競合	▲	アセスメント:住民理解	2	山形村と事業者が協力し、パークアンドライド施策の推奨の強化と、自治体職員、事業者職員等の公共交通利用促進の実施及び市民への訴求強化を図っている。
	アセスメント:ルート	2															
	アセスメント:ダイヤ	3															
	アセスメント:整合性	1															
アセスメント:バス競合	▲																
アセスメント:鉄道等競合	▲																
アセスメント:住民理解	2																
アルピコ交通(株) 四賀線	松本バスターミナル ～四賀支所の運行	A 計画どおり事業は適切に実施されている。	A <table border="1"> <tr><td>アセスメント:ルート</td><td>2</td></tr> <tr><td>アセスメント:ダイヤ</td><td>3</td></tr> <tr><td>アセスメント:整合性</td><td>1</td></tr> <tr><td>アセスメント:バス競合</td><td>▲</td></tr> <tr><td>アセスメント:鉄道等競合</td><td>▲</td></tr> <tr><td>アセスメント:住民理解</td><td>2</td></tr> </table>	アセスメント:ルート	2	アセスメント:ダイヤ	3	アセスメント:整合性	1	アセスメント:バス競合	▲	アセスメント:鉄道等競合	▲	アセスメント:住民理解	2	自治体職員、事業者職員等による公共交通利用促進の実施と、市民への訴求強化を図っている。	
アセスメント:ルート	2																
アセスメント:ダイヤ	3																
アセスメント:整合性	1																
アセスメント:バス競合	▲																
アセスメント:鉄道等競合	▲																
アセスメント:住民理解	2																
アルピコ交通(株) 本線	岡谷～茅野の運行	A 計画どおり事業は適切に実施されている。	B <table border="1"> <tr><td>アセスメント:ルート</td><td>2</td></tr> <tr><td>アセスメント:ダイヤ</td><td>2</td></tr> <tr><td>アセスメント:整合性</td><td>3</td></tr> <tr><td>アセスメント:バス競合</td><td>3</td></tr> <tr><td>アセスメント:鉄道等競合</td><td>2</td></tr> <tr><td>アセスメント:住民理解</td><td>2</td></tr> </table>	アセスメント:ルート	2	アセスメント:ダイヤ	2	アセスメント:整合性	3	アセスメント:バス競合	3	アセスメント:鉄道等競合	2	アセスメント:住民理解	2	定期券割引率の低減、持参人定期券の発行、買物回数券の発行等実施し旅客の利用促進を図っている。又、適正ダイヤの設定、適正車両の配置を進める。	
アセスメント:ルート	2																
アセスメント:ダイヤ	2																
アセスメント:整合性	3																
アセスメント:バス競合	3																
アセスメント:鉄道等競合	2																
アセスメント:住民理解	2																
千曲バス(株) 佐久上田線	勝間～下秋和の運行	A 計画どおり事業は適切に実施されている。	A <table border="1"> <tr><td>アセスメント:ルート</td><td>2</td></tr> <tr><td>アセスメント:ダイヤ</td><td>2</td></tr> <tr><td>アセスメント:整合性</td><td>2</td></tr> <tr><td>アセスメント:バス競合</td><td>2</td></tr> <tr><td>アセスメント:鉄道等競合</td><td>2</td></tr> <tr><td>アセスメント:住民理解</td><td>3</td></tr> </table>	アセスメント:ルート	2	アセスメント:ダイヤ	2	アセスメント:整合性	2	アセスメント:バス競合	2	アセスメント:鉄道等競合	2	アセスメント:住民理解	3	利用者の声を反映させた適正なダイヤへの見直しを実施し、利用促進に努めている。	
アセスメント:ルート	2																
アセスメント:ダイヤ	2																
アセスメント:整合性	2																
アセスメント:バス競合	2																
アセスメント:鉄道等競合	2																
アセスメント:住民理解	3																

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通ネットワーク計画に基づく事業)

平成25年4月17日

協議会・構成員 長野県公共交通活性化協議会

長野県企画部長、北陸信越運輸局長、長野運輸支局長

長野県警察本部交通部長、市長会長、町村会長

長野県バス協会会長、私鉄労働組合連合会委員長

事業名	補助対象事業者等	事業概要	①事業実施の適切性	②目標・効果達成状況	③事業の今後の改善点
陸上交通に係る 地域公共交通確保維持事業 (地域間幹線系統)	千曲バス(株) 中仙道線	岩村田～芦田の運行 ワンステップバス車両 1台の購入	A 計画どおり事業は適切に実施されている。	アセスメント:ルート 1 アセスメント:ダイヤ 2 アセスメント:整合性 2 アセスメント:バス競合 2 アセスメント:鉄道等競合 1 アセスメント:住民理解 2	JR佐久平駅への接続を考慮し、ダイヤの見直しを図っている。 3月にワンステップバスを購入し、利便性の向上を図っている。
	千曲バス(株) 鹿教湯線	鹿教湯車庫～下秋和の運行	A 計画どおり事業は適切に実施されている。	アセスメント:ルート 1 アセスメント:ダイヤ 2 アセスメント:整合性 2 アセスメント:バス競合 2 アセスメント:鉄道等競合 2 アセスメント:住民理解 3	丸子修学館高校へ定期券の出張販売を行い、利用促進に努めている。
	千曲バス(株) 鹿教湯線	丸子～下秋和の運行	A 計画どおり事業は適切に実施されている。	アセスメント:ルート 1 アセスメント:ダイヤ 2 アセスメント:整合性 2 アセスメント:バス競合 2 アセスメント:鉄道等競合 2 アセスメント:住民理解 3	丸子修学館高校へ定期券の出張販売を行い、利用促進に努めている。
	千曲バス(株) 青木線	下秋和～青木の運行	A 計画どおり事業は適切に実施されている。	アセスメント:ルート 1 アセスメント:ダイヤ 1 アセスメント:整合性 2 アセスメント:バス競合 1 アセスメント:鉄道等競合 1 アセスメント:住民理解 2	青木村が行う学生定期券購入者への補助の実施により、利用促進に繋がっている。

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通ネットワーク計画に基づく事業)

平成25年4月17日

協議会・構成員 長野県公共交通活性化協議会

長野県企画部長、北陸信越運輸局長、長野運輸支局長

長野県警察本部交通部長、市長会長、町村会長

長野県バス協会会長、私鉄労働組合連合会委員長

事業名	補助対象事業者等	事業概要	①事業実施の適切性	②目標・効果達成状況	③事業の今後の改善点
陸上交通に係る 地域公共交通確保維持事業 (地域間幹線系統)	上田バス(株) 真田線	上田駅～真田の運行	A 計画どおり事業は適切に実施されている。	アセスメント: ルート 1 アセスメント: ダイヤ 1 アセスメント: 整合性 2 アセスメント: バス競合 1 アセスメント: 鉄道等競合 1 アセスメント: 住民理解 2	ダイヤの一部を見直し、フィーダー路線との接続の利便性向上を図り、また、真田地域公共交通利用促進協議会とともに地域住民のバス利用促進に努める。
	上田バス(株) 菅平高原線	上田駅～西菅平・大松の運行	A 計画どおり事業は適切に実施されている。	アセスメント: ルート 1 アセスメント: ダイヤ 2 アセスメント: 整合性 2 アセスメント: バス競合 1 アセスメント: 鉄道等競合 1 アセスメント: 住民理解 2	真田地域公共交通利用促進協議会と一体となって、広報などを通じ、地域住民に一層の利用促進を呼び掛けていく。
	上田バス(株) 真田自治センター入口線	上田駅～真田自治センター入口の運行 小型車両1台購入	A 計画どおり事業は適切に実施されている。	アセスメント: ルート 1 アセスメント: ダイヤ 2 アセスメント: 整合性 1 アセスメント: バス競合 1 アセスメント: 鉄道等競合 1 アセスメント: 住民理解 2	真田地域公共交通利用促進協議会と一体となって、広報などを通じ、地域住民に一層の利用促進を呼び掛けていく。
	信南交通(株) 駒場線	飯田駅前～曾山入口の運行	A 計画どおり事業は適切に実施されている。	アセスメント: ルート 1 アセスメント: ダイヤ 2 アセスメント: 整合性 2 アセスメント: バス競合 1 アセスメント: 鉄道等競合 ▲ アセスメント: 住民理解 2	4月より運賃を100円単位のエリア制に値下げし、定期券も1,000円単位とし通勤・通学同一運賃に値下げし利用促進を図る。

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通ネットワーク計画に基づく事業)

平成25年4月17日

協議会・構成員 長野県公共交通活性化協議会

長野県企画部長、北陸信越運輸局長、長野運輸支局長

長野県警察本部交通部長、市長会長、町村会長

長野県バス協会会長、私鉄労働組合連合会委員長

事業名	補助対象事業者等	事業概要	①事業実施の適切性	②目標・効果達成状況	③事業の今後の改善点
-----	----------	------	-----------	------------	------------

【各評価項目の評価基準】

①事業実施の適切性

- A…事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された(されている)。
- B…事業が計画に位置づけられたとおりに実施されていない点があった(一部実施されない見込み)。
- C…事業が計画に位置づけられたとおりに実施されなかった(実施されない見込み)。

②目標・効果達成状況

- A…事業が計画に位置付けられた目標を達成した(する見込み)。
- B…事業が計画に位置付けられた目標を達成できていない点があった(一部達成できない見込み)。
- C…事業が計画に位置付けられた目標を達成できなかった(達成できない見込み)。

【目標・効果達成状況のアセスメント評価基準】

・ルート ・ダイヤ ・整合性 ・バス競合 ・鉄道等競合 ・住民理解

- 1 非常によい
- 2 概ね良い
- 3 改善の余地がある
- 4 改善の余地が多いにある
- ▲ アセスメント不能